



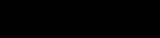
# NILZZ

## RACING FACTORY

### FUJI GT 3HOURS RACE GW SPECIAL

#### 2026 AUTOBACS SUPER GT Round.2 RACE REPORT

カテゴリ	: SUPER GT SERIES 2026 GT300 クラス	公式練習	: 1'37.449 (GT300 クラス 17 位)
エントラント	: NILZZ Racing	公式予選 Q1	: 1'36.792 (GT300 クラス A 組 11 位)
カーナンバー	: 48	公式予選 Q2	: ---
マシン名称	: 健康ケーズフロンティア WM ニルズ GT-R	予選総合	: GT300 クラス 19 位
ドライバー	: 井田太陽 / ジェームス ブル / 藤原大暉	決勝	: GT300 クラス 15 位 (105 周)
開催地	: 富士スピードウェイ (静岡県)		
開催日	: 2026.5.3~2026.5.4		
天候	: 曇り / 雨 (5.3) / 晴れ (5.4)		
イベント動員数	: 33,000 人 (5.3) / 50,300 人 (5.4)		





2026年 AUTOBACS SUPER GT シリーズ第2戦『FUJI GT #HOURS RACE GW SPECIAL』が5月3日から4日に、静岡県の富士スピードウェイで開催された。

今回は3時間のタイムレースで争われ、第3ドライバーの起用が認められることから、NILZZ Racing は井田太陽、ジェームス・プル、藤原大暉の3選手をエントリーした。

### 5月3日(日・祝) 公式練習

ドライコンディションで行われた公式練習では、最初の1時間がGT500、GT300の混走セッションとなり、藤原、プル、井田の順番で連続周回を行い、コースや車両の確認を中心にセッションを進めていく。

セッションは終盤にフルコースイエロー (FCY) テスト、GT300クラス専有走行に切り替わり、ここではプルがステアリングを握り、周回を重ねていった。

このセッションでは藤原が記録した1分37秒449がベストタイムとなり、GT300クラス17位で今回のレースウィーク最初のセッションを終了した。

### 5月3日(日・祝) 公式予選

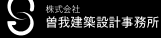
午後に入ると空は曇りだし、強風が吹くようになった。

14時20分から行われたGT300クラス予選Q1。今回はA組での出走となった。

予選Q1アタッカーを担当したのは藤原。

計測5周目に1分36秒792を記録するが、セッション最終盤の順位の入替えによって、このセッションはA組11番手。タイムはわずかに及ばず、Q2進出は果たせなかった。

その後行われたQ1B組、Q2の結果、NILZZ Racing はGT300クラス19位という最終予選結果となった。





## 5月4日(月・祝)決勝

好天に恵まれた決勝日。約5万人が見守る中、3時間のレースがスタートした。

スタートドライバーを担当したのはプル。

序盤から激しいバトルが繰り広げられる中、プルは好ペースで周回。

GT300クラス3位まで順位を上げたところでピットイン。

今回は2回の給油を伴うピットストップが2回義務付けされているため、ここで1回目の義務ピットストップを消化。

タイヤ交換もあわせて行われ、次のスティントは藤原が担当した。

ピットストップのロスタイムでコース復帰時に大きく順位を落としたが、その後の藤原もプルと同様に、1分39秒～40秒台の安定したラップタイムで周回を重ねていく。ロングランを行い、87周目にピットイン。

井田にドライバー交代、2回目の義務給油とタイヤ交換を行い、レースに復帰する。

GT300クラス16位でコース復帰した井田。

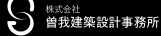
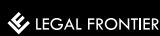
入賞まであと一つということで、井田には残り周回をフルブッシュで走るよう指示が出される。

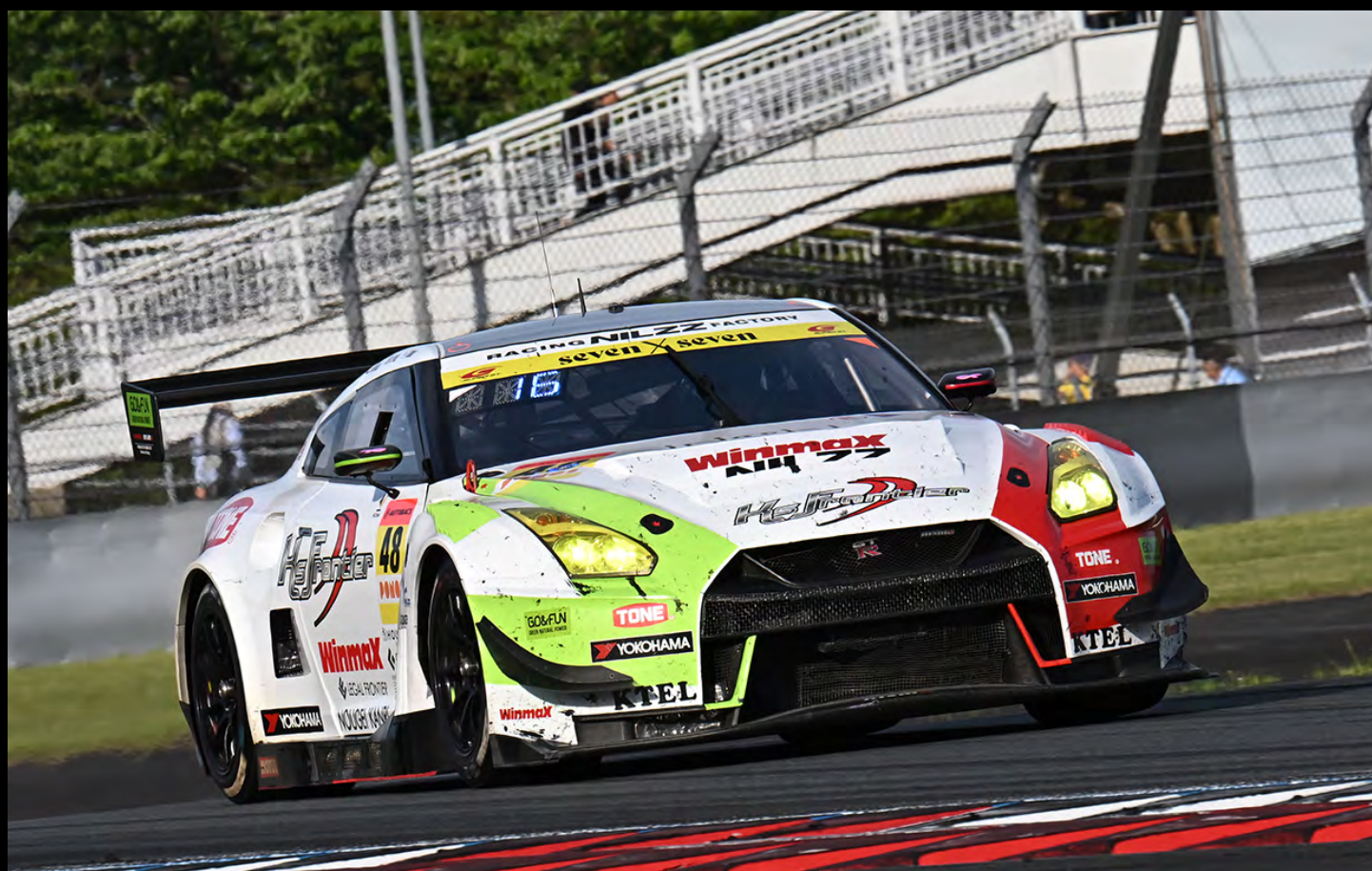
レースも残すところ20分弱となった94周目。上位を走行する車両にトラブルが発生。

これによりNILZZ Racingは入賞圏内の15位に浮上する。

そして105周を終えたところで、井田は順位を維持したままチェッカーフラッグを受け、3時間の長いレースは終了した。

この結果、NILZZ Racingは2016年もてぎ大会以来のシリーズポイント獲得を果たすこととなった。





今回のレースでは、非常に激しい展開の中、念願のシリーズポイント獲得を果たすことができました。ドライバー、メカニック、チームスタッフ全てが一丸となった結果であり、非常に嬉しく思います。これに慢心することなく、次戦以降もポイント争いに食い込めるよう、精進して参ります。次戦は8月1日～2日にかけて行われるシリーズ第4戦富士大会となります。今回のようなレースを再びお見せできるよう、頑張りますので、引き続き皆様のご支援、ご声援を賜りますよう、よろしくお願いたします。

